

清和文楽の里協会	司法書士・土地家屋調査士・行政書士 田上彰事務所 ☎72-2742	一般社団法人 コンパス・ラボ ☎090-2500-4882	リラクゼーションサロン きごころ ☎090-3972-0083
定期公演 700円引き	30分まで 相談料無料	初回限定1名1泊 特別価格3,300円	初回限定 足ツボ+ボディケア 60分コース 通常4,000円→特別価格3,500円
・1,700円→1,000円に ・1枚で1会計まで ・チケット購入時に クーポン提示 令和7年10月31日まで有効	一人で悩まないでご相談ください ・相談は要予約 ・1枚で1回まで ・入店時にクーポン提示 令和7年10月31日まで有効	・民泊（芦屋田） ・クーポン1枚で1グループ （最大7名まで） ・事前要予約 （お電話にてご相談ください） ・入店時にクーポン提示 令和7年10月31日まで有効	・クーポン1枚で （1回）まで利用可能 ・入店時にクーポン掲示 ・要予約（当日まで可） 令和7年10月31日まで有効



山都警察署・署協議会だより

熊本県警察からのお知らせ

「令和7年秋の全国交通安全運動」

第1 目的

本運動は、広く県民に交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けるとともに、県民自身による道路交通環境の改善に向けた取り組みを推進することにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的とする。

第2 期間等

- 1 9月21日から9月30日までの10日間
- 2 交通事故死ゼロを目指す日 9月30日

第3 運動重点

- 1 歩行者の安全な道路横断方法等の実践と反射材用品や明るい目立つ色の衣服等の着用促進
- 2 ながらスマホや飲酒運転等の根絶と夕暮れ等の早めのライト点灯やハイビームの活用促進
- 3 自転車・特定小型原動機付自転車の交通ルールの理解・遵守の徹底とヘルメットの着用促進

問合 山都町警察署・署協議会 ☎ 72-0110

熊本県警のホームページ <https://www.pref.kumamoto.jp/police/>
管内の犯罪・交通事故の発生状況、県警からのお知らせなどを掲載中です。

自転車安全利用五則

- 1 車道が原則、左側を通行
歩道は例外、歩行者を優先
- 2 交差点では信号と一時停止を守って、安全確認
- 3 夜間はライトを点灯
- 4 飲酒運転は禁止
- 5 ヘルメットを着用



社協だより

山都町社会福祉協議会へ寄附ありがとうございます

いただいた香典返し（寄付金）は地域福祉活動に使わせていただいております。

写真は、7月11日に御船町地区社会福祉協議会の方々が山都町へ視察研修に来られた際の様子です。

山都町社会福祉協議会の地域見守り活動について紹介後、白糸第二地区社会福祉協議会の渡邊幹人会長より地域福祉活動への思いを話していただきました。また、御船町地区社会福祉協議会より5つの地区の代表の方が日頃の活動について紹介されました。活動紹介の中ではドライブサロンというものを取り入れ、御船町から山都町に行く短時間のドライブをみなさん楽しみにし、参加率も高いことを話されました。誰もが参加できるよう工夫しながら生きがいと健康づくりに取り組まれていることを感じました。



町長のまちづくり日記

坂本 靖也



今年は、早い梅雨明けとなりましたが、8月に入り、夕立による落雷などが局地的に発生しました。特に8月10日から11日にかけて線状降水帯を伴う豪雨によって山都町西部を中心に土砂崩れが多数起こり、農地や宅地、道路に甚大な被害が発生しました。被災された皆様は心よりお見舞い申し上げます。けるとともに一日も早く復旧できるよう職員一丸となって取り組んで参ります。

8月20日には、宮崎県高千穂町において、「九州中央自動車道建設促進地方大会」が開催され、河野宮崎県知事をはじめ、沿線自治体から400名を超える多くの方に参加いただき、盛会に開催されました。南海トラフ地震も想定される中、一日も早い全線開通を目指し、関係者や町民の皆さまの思いを一つにして取り組んでいきたいと思っています。

8月24日に清和小学校創立150周年記念祝賀会が開催され、100周年の際に埋められたタイムカプセルを当の小学生により掘り起こされ、当時の資料などを確認しながら懐かしい思い出に花を咲かせていました。現

在、少子化が進む中、新たな教育環境の整備を進めて参りますが、これまでの記録や記憶を大切に引き継ぎ、後世に伝えていきたいと思っています。

本年の山都町三大祭は、8月23日・24日の火伏地蔵祭、9月6日・7日に八朔祭が開催され、町内外から多くの来場者で賑わいました。清和文楽の里まつりは、秋祭りとして11月1日にSDGsフェスタと一緒に開催する予定です。

8月30日、岡山県吉備中央町において、全国へそのまち協議会総会が開催され、北海道富良野市や群馬県渋川市、兵庫県西脇市、沖縄県宜野座村など9つの自治体の皆様と観光物産展などの取り組みについて意見交換を行いました。また、8月に発生した豪雨災害について被害状況を説明し、災害時の相互応援について共通認識を図りました。このようなつながりを通して他の自治体の取り組みを参考にしながら山の都のまちづくりに活かしていきたいです。

9月は実りの秋を迎えますが、暑い日が続きますので、体調を崩さないようお過ごしください。

編集後記

今月は郡民体育祭やバレーボール大会、高森さん姉妹の話などスポーツに関する記事を多く掲載しました。スポーツの熱い瞬間や全力で臨む姿勢にはいつも元気づけられます。

さて、特集はもちろん「火伏地蔵祭」。4ページに渡って掲載していますが、いかがでしたでしょうか？2日目の夜はあいにくの天気で花火大会が心配されましたが、何とか持ちこたえてくれて本当にホッとしました。当日現地にいらっしゃった方でしたら、この気持ちがとても伝わると幸いです…（笑）

来月号は八朔祭の様子を掲載する予定ですので、みなさんは是非ご覧ください！

■いつでもスマホで「広報やまと」

町の広報誌をはじめ、全国の広報誌やイベントなどの情報がスマホで見ることができるアプリです。

※広告が表示されますが、各自治体とは関係ありません。



マチイロ

『国保通信』

～国保でホッ!医療費の
適正化にご協力を!～

令和7年7月の医療費
138,239,497円
(1人当たり 37,586円)

※医療費は、本人および保険者(町)の負担金
並びに高額療養費の合計です。

問合 健康ほけん課 ☎72-1295